

事業番号	11 06 09	事業改善シート (27年度実施事業分)		<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 補正予算案	<input type="checkbox"/> 点検
事業名	急傾斜地崩壊対策費			担当課	部局	建設部	
					課・室	砂防課	
総合5か年計画	プロジェクト				E-mail	sabo@pref.nagano.lg.jp	
	施策の総合的展開	4-1 地域防災力の向上 4 災害に強い地域づくり			実施期間	S43 ~	

1 事業の概要

目指す姿	<p>○急傾斜地の崩壊による災害の防止に関する法律第12条により指定された急傾斜地崩壊防止区域において、崩壊土砂防止施設や法面工の整備を行い、住民の皆さんの生命や人家等を保全する。</p> <p>○土砂災害時に人的被害の割合が高い要配慮者利用施設のうち、レッドゾーン(土砂災害特別警戒区域)内に立地する55施設について平成29年度までに対策に着手する。</p>	
現状(予算編成時)	<p>○急傾斜地の崩壊の恐れがある危険箇所の整備率は、平成25年度末において24.0%であり、対策必要箇所が多数存在する。</p> <p>○重点的に対策を進めているレッドゾーン内の要配慮者利用施設55施設について、平成26年度末までの対策着手施設数は45施設となる見込である。</p>	
県が関与する理由	県でなければ実施不可(法令等義務)	【左記の説明、根拠法令等】 急傾斜地の崩壊による災害の防止に関する法律第12条
	県民との協働による実施: 実施は困難	

成果目標・事業内容	① 成果目標(H27)				
	<p>○レッドゾーン内の要配慮者利用施設対策着手数 51施設</p> <p>○2月補正(国補正対応分)により上記対策箇所の進捗を図る。</p>				
	② 事業内容 (単位:千円)				
	項目	実施方法	H27実施内容	H27	
			(補正前)	(2月補正)	(補正後)
急傾斜地崩壊対策事業	直接	転石他57箇所において、斜面对策や崩壊土砂防止施設の施工、地質調査、測量、設計及び用地補償を実施する。	2,217,600	30,750	2,248,350
		合計	2,217,600	30,750	2,248,350

事業	区分(単位:千円)	24年度	25年度	26年度	27補正後	
		予算額	前年度繰越	902,740	973,445	975,880
	当初予算	1,630,900	2,080,200	2,122,000	2,176,000	
	補正予算	251,784	-39,605	-900	72,350	
	合計(A)	2,785,424	3,014,040	3,096,980	3,105,321	
コスト	Aの財源	一般財源	324,951	175,555	188,676	153,058
		県債	1,030,000	1,297,000	1,323,000	1,334,000
		国庫支出金	1,277,703	1,379,184	1,418,865	1,408,339
		その他	152,770	162,301	166,439	209,924
	決算額(B)	1,803,180	2,038,159	2,240,009		
	概算職員数(人)	18.58	20.60	22.38	22.38	
	概算人件費					
	概算人件費(C)	-	-	-	-	
	概算事業費(B(A)+C)	1,803,180	2,038,159	2,240,009	3,105,321	

成果目標の達成状況					
項目	H26末(実績)	H27			H28目標
		目標	成果	達成状況	
要配慮者利用施設対策着手数	45施設	51施設			

要求からの主な変更点	要求どおり
------------	-------